

第 号
年 月 日

様

八戸地域広域市町村圏事務組合
管理者



児童手当認定
特例給付認定請求却下 通知書

| 認定に関する事項 | | |
|-----------------------------------|--------------|---|
| <input type="radio"/> 請求（受付） | 年 月 日 | |
| <input type="radio"/> 算定の基礎となる児童数 | (3歳未満) | 人 |
| | (3歳以上小学校修了前) | 人 |
| | (中学生) | 人 |
| <input type="radio"/> 手当月額 | (3歳未満) | 人 |
| | (3歳以上小学校修了前) | 人 |
| | (中学生) | 人 |
| <input type="radio"/> 支給開始年月 | 年 月から | |
| <input type="radio"/> 認定の理由 | | |

| 認定請求却下に関する事項 |
|------------------------------|
| <input type="radio"/> 却下した理由 |

上記のとおり決定しましたので通知します。
なお、この通知書の記載事項に不服がある場合は、この通知書を受け取った日の翌日から起算して3箇月以内に青森県知事に対して審査請求をすることができます。
この処分の取消しを求める訴えは、前記の審査請求に係る裁決の送達を受けた日の翌日から起算して6箇月以内に組合を被告として（管理者が被告の代表となります。）提起することができます。なお、この通知を受け取った日の翌日から起算して3箇月以内に審査請求をした場合には、処分の取消しの訴えは、その審査請求に対する裁決があったことを知った日の翌日から起算して6箇月以内に提起することができます。
ただし、上記の期間が経過する前に、この処分（審査請求をした場合にあっては、その審査請求に対する裁決。以下同じ。）があった日の翌日から起算して1年を経過した場合は、審査請求をすることや処分の取消しの訴えを提起することができなくなります。なお、正当な理由があるときは、上記の期間やこの処分があった日の翌日から起算して1年を経過した後であっても審査請求をすることや処分の取消しの訴えを提起することが認められる場合があります。